



**写真  
動画  
事例**

# 脳神経外科患者の 全身管理と急変を 見逃さないアセスメント力

リアルな例題で、難しい意識障害の観察も「症状」と「評価」が関連づけられる  
「緊急を要する症状と、その対応」を多くの症例で学び「根拠がある看護」を実践する!

参加者の声

- 解剖生理が症状と関連しているのがよく分かった。写真動画などで実際の場面を具体的に想像する事ができた。
- 患者観察の重要ポイントなど(JCS、GCS、MMTなど)分かりやすかった。なぜそうなのか(理由づけ)が理解できた。

**佐藤恭平氏** 大分市医師会立アルメイダ病院  
看護部 脳神経外科病棟  
脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

2005年に看護師免許を取得し、救急外来・救急病棟、脳神経外科病棟を経て、現職。大分DMAT隊員、日本DMAT隊員資格、脳卒中リハビリテーション認定看護師。

<b>東京</b>	19年 2月9日(土)	日本教育会館	[11]
<b>大阪</b>	19年 7月27日(土)	田村駒ビル	[12]
<b>岡山</b>	19年 8月24日(土)	福武ジョリービル	[13]

[講義時間] いずれも10:00~16:00

**参加料** 一般 19,000円 会員 16,000円  
税込  
※会員は日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。  
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。  
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数14人。

苦手な解剖生理も看護に必要な分だけかみ砕いて!

## プログラム

- 1. 基礎を固めて自信をつける! 「脳の解剖生理と病態理解」**
  - 1) 看護師が知っておくべき脳の解剖生理と高次脳機能
  - 2) 脳血管障害による障害発生のメカニズムと頭蓋内圧亢進の理解
- 2. 写真・動画 急変を見逃さないアセスメントポイント**
  - 1) 意識障害の要因の把握がアセスメントの第一歩
  - 2) 意識の評価(自信を持ってJCS、GCSの評価ができるコツ)
  - 3) 神経症状の評価(瞳孔、顔面神経麻痺、構音障害 など)
  - 4) 全身状態の評価(MMT、筋萎縮・緊張 など)
  - 5) 呼吸パターンの観察
  - 6) ドレーン排泄の適切な観察(血腫ドレーン、脳室ドレーン、脳槽ドレーンの見方)
- 3. 事例を通して 思考過程が見える! エキスパート看護師のアセスメント**
  - 1) なかなか開眼しないが会話が成立する患者→「意識レベルの判断は?」
  - 2) 夜間入眠時の観察、刺激に遅れて反応あり→「緊急かどうかの見極めは?」
  - 3) 意識障害患者が離握手できた→「それだけで安心してはダメ!」
  - 4) 運動麻痺はないけど脱力感と巧緻性低下の訴え→「MMT評価のポイントは?」
  - 5) 歩行時や車いす乗降時のふらつき→「必ず原因のアセスメントを!」
  - 6) ルートやコードを触る、これって不穏?→「すぐに不穏と決めつけないで!」
- 4. 根拠がある脳神経疾患特有のケア**
  - 1) 呼吸・循環管理(PaO<sub>2</sub>の適切な値は? 疾患に応じた血圧管理とは? など)
  - 2) 薬剤の知識と投与時の注意点~作用の機序から投与期間など厳選して
  - 3) 全身痙攣・てんかん発作時の対応・処置「症状進行時の観察点と対応」
  - 4) 急変時の対応「急変原因の理解から、観察、処置」

このセミナーの詳細はインターネットで検索!

日総研 14201

検索

関連雑誌

隔月刊誌(定期刊行物・会員制)

一步上を学ぼう! 確かな実践知・工夫例!

**急変ABCD+**  
**呼吸・循環ケア**

A4変型判 104頁  
入会金 3,000円  
年間購読料  
16,971円(共に税込)

4・5号特集

- 急性期現場の「倫理的問題」相談所
- 心疾患+がんのメカニズムとケアへの生かし方

~ 優れたサービス・取り組みを表彰 ~

**第5回 接遇大賞**  
2019年日総研

募集は4月1日から9月30日まで。ふるってご応募ください。

過去の受賞者取り組みの詳細・総評はこちら

日総研 接遇

検索

キャリアアップにつながる実務研修・教材がみつかる

**電子版 日総研通信 スタート**

お問合せ  
ご注文

TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

検索